

# 絆

赤井むつみ後援会便り第19号

2013年7月 発行

笑顔あふれる温かい町に！



## 第31回山車行列 開催！

今年も7月5日（金）6日（土）の2日間、八雲山車行列が行なわれます！

今年も、大小合わせて32台の山車が参加します。

昨年に続き、北大や北海学園などの大学生、ニセコの皆さん、東北電力の皆さんに加え、今年はお隣り今金町の「あんどん祭りを盛り上げよう会」も参加していただきます。

お天気が心配ですが、各団体毎晩遅くまで山車製作に励んでいますので、当日は是非、気持ちの良い山車行列ができる事を心から願っています。

皆さまも、是非ご覧下さい！！ もちろん、参加も大歓迎です！！

### 今年の見所！

新聞に入る黄色のチラシをお見逃しなく！

- ☆ 1日目の『審査席』の場所が変わりました！今まで、駐車場の2階をお借りしていましたが、今回は笹田事務所の隣に設置されます。ここで、各団体の山車はもちろん、パフォーマンスも披露されますので、お楽しみください。
- ☆ 2日目の駅前での打ち上げでは、子ども用に『お菓子まき』大人用に『餅まき』が行なわれます。けがをしないように、お楽しみください。
- ☆ 毎年ですが、ほとんどの山車は、昨年の紙を全て貼りなおし、今年新たに作り変えています。もちろん、仕事を終えてからの作業ですので、何日も何週間もかかって完成させ、当日を迎えています。素人ですから青森ねぶたや五所川原の立ちねぶたにはかないませんが、それぞれに個性豊かにできていますので、どうぞ一つひとつをごゆっくりお楽しみ下さい！

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126

FAX=62-3632 電話=080-5588-2090 (赤井)

赤井自宅 栄町56-12 ☎ 63-2090

## 今回の一般質問

八雲町は自然豊かな上、産婦人科も小児科もあるので、八雲にいる間に、子育てをしたいという声をよく聞きます。高速道路が開通し、今後は新幹線も通り、移動もスピーディーになります。そこで、「八雲に住むと充実した子育てが楽しめますよ！」というアピールをし、子育て世代の方たちにも移住していただいて、町の活性化を図るべきではないだろうか。更に、町立保育園がなくなるので、せめて、総合病院の保育園は、早朝・夜間保育や、利用者拡大を図って取り組む事で、看護師さんの確保や、安心して働ける環境が作られるのではないかと思います、質問しました。

### 1. 『子育てのしやすいまちづくりを』

#### 質問

- ①国の方針では、27年度から「子ども・子育て支援新制度」がスタートする予定です。この制度には「一時預かり」「病時・病後時保育」「早朝・夜間預かり」など、地域の多様な保育ニーズに対応することが示されています。これらの多様なニーズに応えることにより、子育て世代の方たちがより働きやすく、安心して子育てが出来ると思いますが、八雲町としては、どのような方法での支援をお考えでしょうか？
- ②くるみ保育園が閉園になった後の施設の利用と職員の対応はどのようにお考えでしょうか？
- ③院内保育所を、利用者にとって今以上に利用しやすい環境を整える事で看護師確保にもつながると思いますが、どのようにお考えなのかお伺いします。

#### 町長

- ①八雲町子ども子育て支援会議を設置し、ニーズ調査を行い、その結果をもとに安心して働きながら子育てができるよう計画を作り、実施していきたい。
- ②子育て支援センター『スマイル』『ひまわり』、子ども発達支援センターをここに集約し、子育て支援の拠点施設として利用予定。職員については、出来る限り資格や経験を活かせる部署へ配置換えし、子育て支援の充実を図りたい。
- ②看護師の子育て支援については法令や条例に基づき、保育休業制度の適用、早出・遅出勤務及び時間外勤務、深夜勤務の制限や、子どもの看護休暇等、各種休暇制度などで働きやすい環境を整備している。女性医師の利用拡大は検討しているが、看護助手や補助員までの利用拡大は今後の課題。

**最も必要なところに必要な支援を！**

全国的に職場でのパワーハラスメントの相談件数が増えています。八雲町でもそのような話を耳にした事があるので、誰もがみんな心も体も健康でイキイキと働きやすい職場である事を願って、質問しました。

## 2. 『働きやすい環境を目指して』

### 質 問

誰もが安心して働き、職員一人ひとりのスキルや意欲を高め、それを大いに生かせる職場環境、パワーハラスメントのない職場環境を作るために、八雲町役場が全体的に取り組む必要があると思いますが、どのようにお考えなのかをお伺いします。

- ①過去3年間、八雲町にはパワーハラスメントあるいはそれに準じた相談はありましたか。
- ② パワーハラスメントの予防・解決に向けて、八雲町として特に取り組んでいる事があればお伺いします。

### 町 長

- ① パワハラと断定することは大変難しいことですが、それに準じ相談を含め、数件あったと認識をしています。
- ② 予防解決に向けて、特に直接的にパワハラというテーマでの研修やルールづくりはこれまで取り組んでいません。しかし、メンタルヘルスになる原因の一つにパワハラ問題が潜んでいるという事もあり、職場のメンタルヘルスについての職員研修を実施し、管理・監督者として部下職員とのコミュニケーションや問題の気づきについてお話をいただきました。また今年1月メンタルにより職場を休んでいる職員の復帰を支援する、復職支援マニュアルというものを策定しました。その中には管理者の役割として、明るい職場づくりを明記し、私からも管理職員会議において良好な人間関係、職場づくりを築くよう、強く指導をしています。

今後、アンケート調査等も必要ですが、私は職場のトップとして、私が委員長になり、審査委員会を作ろうと思っております。そのくらい大きな問題です。職場環境が悪くなっているということがあれば、職員の方々に対しても大変迷惑なことでもありますので、しっかりと対応したい。



『笑顔あふれる温かいまち・八雲』を目指して、4年間活動させていただきました。私が行なってきた一般質問の内容や活動が、本当に温かいまちづくりにつながっていたのか、どの程度活かされているのかを、最後の9月定例会でしっかりと検証したいと思っておりますが、皆さまからも是非、私の活動の足りない部分、欠けている部分についてご指導いただければ、幸いです。

## 議会改革について！

議会基本条例の素案が出来、町民説明会とパブリックコメントを行ないました。町民説明会では、以下のような意見が出されました。（一部抜粋）

- ・ 議会の傍聴は聞くだけしか出来ないなので、意見の言える場を作ってほしい。
- ・ 定例会ごとに町内の地区を回って、出前説明会のような事をしてほしい。
- ・ 議会として、政策提案をしてほしい。
- ・ 町民がまちづくりに関心を持てるよう、議会としてもっと啓蒙すべき
- ・ もっと町民が見てわかりやすい広報を作ってほしい。
- ・ 八雲町議会に魅力がないのでは？
- ・ こんな当たり前のことを、なぜ今、議会基本条例として作るのか？

とても厳しい意見ですが、しっかりと受け止めて「開かれた議会」「わかりやすい議会」を目指し、町民の皆さまと共に協働のまちづくりを行なっていきたいと思っていますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。

議会基本条例は、9月定例会で決定する予定です。

### 一般会議とは

耳慣れない言葉ですが、議会基本条例の中に盛り込まれ、報告会と共に、町民の皆さまと直接お話しさせていただく場です。一般会議は、行政が行なっている「出前説明会」のようにテーマを決めて、町民の皆さまから要望があったり、逆に議会からお願いして、町民の皆さまと直接話し合います。話し合いの内容は、会議録として文章にまとめます。すでに、広報委員会では、広報の『耳をすまして』の取材のため、いろいろな団体にお邪魔をさせていただき、議会や議会広報についてのご意見をお伺いしていますが、どの団体からも「このことを通じて議会が身近に感じられるようになった」とおっしゃっていただいています。

このように、話し合いを通して情報を共有し、お互いの立場でそれぞれに知恵を出し合いながら、より良い町づくりが出来ることを目指しています。

一般会議が皆さまの中に定着し、気軽に利用していただくにはまだまだ時間がかかりますが「笑顔あふれる元気な町・八雲」を目指して、精一杯努力いたしますので、これからも議会の動きに注目してください！

## 投票に行きましょう！

7月21日（日）は、参議院選挙の投票日です。7月5日から、期日前投票も出来ますので、大切な1票を無駄にせず、是非、投票してください！！